



月の園だより

令和8年9月1日
目黒区立中央町保育園園長

暑い日が続いていますが、朝夕は過ごしやすくなり日に日に秋が近づいていることを感じます。毎日のように楽しんだ水遊びやプール遊びですが、8月末にプールじまいを行い、3、4、5歳児クラスは自分の得意な泳ぎ方をみんなの前で披露しました。子どもたちの表情はいきいきして自信に溢れ、その姿にこの夏を充実して過ごせていたことを感じます。0、1、2歳児クラスも水にすっかり慣れ、顔に水がかかっても気にせず水の感触を楽しんでいた姿が印象的でした。



右の写真はある日の3歳児クラスの様子です。園庭に敷いたブルーシートの上で片栗粉を使った感触遊びをしました。タライの中で片栗粉と水を混ぜトロトロになると、子どもたちは興味津々でタライに手を入れて片栗粉を触っています。ギュッと掴むとトロトロの片栗粉が固まり、手を緩めると片栗粉が手の中からサラサラと流れ落ちていきます。その様子に「魔法みたいだね」と不思議そうにしながらも、手に力をこめてお団子を作ってみたり、トロトロの片栗粉を腕につけてみたりと楽しんでいました。4、5歳児クラスも仲間入りし、タライに入って足踏みすると片栗粉が固まり、足から伝わる感触がおもしろかったようです。片栗粉という素材に水を加えさらに扱い方により形が変化していく様子を、実体験を通して楽しく学んでいました。

今月は運動会を予定しています。2、3、4、5歳児クラスの子どもたちが参加し、日頃楽しんでいる運動遊びや表現遊びの様子を保護者の皆様にご覧いただきます。ぜひ温かく見守っていただきますようお願いいたします。

【9月の予定】

引き渡し訓練

お月見団子作り（5歳児クラス）

中旬頃 身体計測



【運動会のお知らせ】

日時 9月

参加 2、3、4、5歳児クラス

場所 五本木小学校（体育館）

詳細は改めてお知らせいたします

夏の食育活動の様子（0、1、2歳児歳児クラス）

0歳児クラス

毎週水曜日にその日に使う食材の野菜を見せてもらっています。ニンジンに触れたりナスを見たりして興味津々です。

これなにか



1歳児クラス

おやつで食べるトウモロコシを見せてもらいました。保育士が皮をむく様子を真剣なまなざしで見つめたり、皮に触れたりしていました。



2歳児クラス

プランターで育てていたオクラが実り、収穫して調理室へ届けました。昼食時に保育室で栄養士に調理してもらい、いただきました。



オクラとれたよ～



楽しかったプール遊び



もみじ組（3歳児クラス）

初めて入るプールの大きさに緊張する子や顔に水がかかるのが苦手な子もいましたが、少しずつ慣れてワニ歩きで四つ這いになり体をしっかり水の中に沈めてフープのトンネルをくぐるようになりました。顔が水面に近くなっても口をぎゅっと閉じて進んでいく姿も見られています。ビート板やプールのスティックなど色々な種類の浮き玩具につかまって、身をゆだねて気持ち良さそうにぶかぶかと浮いて楽しむ姿がたくさん見られました。その中でも圧縮袋に風船を入れたボートはバランスを取るのが難しく、うまく乗れず驚いた顔をしながらも「もう1かいやりたい」と繰り返し挑戦し、うまく乗れた時は最高の笑顔で「せんせい、できたー」と嬉しそうに教えてくれました。初めてのプールは楽しい経験がたくさん出来たので、来年のプール活動への期待につなげたいと思います。



いちよう組（4歳児クラス）

登園すると「今日プールだね」「早く入りたい」と話し始めるほど、プールを楽しみにしていた子どもたちです。回数を重ねる度に動きがダイナミックになり、大きな水しぶきをあげて流れるプールや水の掛け合いを楽しんでいました。新しいことを始める時はドキドキする気持ちもありましたが、それでも「これならできる」と足をつけずにビート板やプールのスティックにつかまり浮くことから始め、ラッコのように仰向けで浮いたり、バタ足泳ぎでプールの端まで泳いだりすることができるようになりました。そこで生まれた「できた」という気持ちが「やってみよう」という思いに繋がり、大きく成長した子どもたちです。この2か月間で得た自信や喜びを、今後の活動にもつなげていきたいと思います。

ぽぷら組（5歳児クラス）

今年のプール活動を始めるにあたり、プールでどのようなことが出来るようになりたいか、一人ひとり目標を考えました。「水に顔をつける」「もぐる」「かえる泳ぎをする」などいろいろな声が聞かれ、水に触れることを楽しみながら子どもたちそれぞれの目標を達成できるよう活動を進めてきました。水の中でのフープくぐりや顔付け競争など様々な遊びを行う中で、友達の姿に刺激を受けて頑張る子どもの姿がありました。全身の力を抜いて大の字で浮いたり、だるま浮きができていたりする友達の姿を見て「いいね、どうやるの?」と聞いてやり方を教えてもらい一緒に楽しむうちに、いつの間にか出来るようになっていました。子ども自身が友達の姿を見て憧れる気持ちが「出来るようになりたい」という強い思いにつながり、仲間関係が子どもたちの育ち合いに影響していることを感じました。就学までの保育園生活の中で、友達と様々な経験を通して仲間関係を深めていけるよう活動を考えたいと思います。

